

おっしよい

第67号

2024年(令和6年)
10月発行

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース

ごあいさつ 超分子の魅力

10月に教養学部および大学院文化科学研究科にご入学された皆様、おめでとうございます。また、在学生の皆様も新たな気持ちで勉学に励んでおられることと思います。新たな季節とともに、皆様の学びがより一層充実したものとなることを願っております。

さて、今回は「超分子」についてお話しさせていただきます。「超分子」という言葉は、普段あまり耳にしないかもしれませんが、実は我々の身近な世界にも関係しています。我々生物の体は超分子で成り立っていると言っても過言ではありません。「分子」とは、物質をつくる非常に小さな単位のこと、我々が目にするほとんどすべてのものは「分子」でできています。「超分子」はこれらの分子がいくつか集まって、分子だけではできない特別な働きをするものを指します。例えば、我々の体の中にある細胞膜は超分子の一種です。細胞膜を構成する脂質分子は1分子では膜を生成できませんが、多数集まることにより分子間相互作用という弱い力で結合し、膜を形成します。膜を形成すると、1分子ではなかった裏表やバリアーの機能が発現します。膜の中にタンパク質を固定することも出来ますし、物質の通り道であるチャンネルを作ることも出来ます。すなわち1分子では出来なかったことが、分子が集合・組織化することにより、新たな機能が生まれたわけです。

この「超分子」という概念は、1987年にノーベル化学賞を受賞したジャン＝マリー・レーン (Jean-Marie Lehn) 教授によって提唱されました。ノーベル賞受賞講演において、「分子が集まると、個々の分子ではできない新しい機能を発揮する」という考え方を述べたのです。この考え方が「超分子」という名前でも知られています。石鹸が作るミセル構造や、薬物輸送システム(ドラッグ・デリバリー・システム)に使用されるリポソームも超分子の一種です。

このように、超分子の概念は、分子の集合による新たな可能性を切り開くものであり、人間社会にも通じるものがあります。人も集団として協力し合うことで、個々人では成しえない素晴らしい成果を生み出すことができます。学びの場でも同様であり、面接授業やライブWeb授業などを通じて、お互いの知識や経験を共有することで、個々の学びがより深まり、広がるでしょう。是非、活動的なシーズンであるこの秋に積極的に学びを進めていきましょう。



福岡学習センター
所長 久枝 良雄

目次

所長あいさつ.....1	お知らせ.....5
客員教員リレーエッセイ.....2	面接授業の追加登録について.....7
新任客員教員のご紹介.....3	ご卒業おめでとうございます.....10
講演会(無料)開催のお知らせ.....3	10月~12月のスケジュール.....12
ステップアップセミナー開催のお知らせ.....4	

インタラクションデザインとは？

「ご専門は？」と聞かれて、「ヒューマン・コンピュータ・インタラクションデザインです。」と答えてもなかなかわかってもらえません。また、デザインとはいっても「形のデザイン」ではなくて「わかりやすさのデザインなのです。」と答えても、なんのことやらという顔をされます。

インタラクションデザインは、1980年代後半にマウスとアイコンを備えたパーソナルコンピュータが登場して生まれた「人間とコンピューターはどう対話すべきか？」という問いに答えるデザインの分野なのです。キーボードをタイプして「命令文」を入力するのではなく、マウスを動かして画面上のアイコンをクリックすることで、アイコンに格納されている命令文を実行します。このおかげでコンピュータは科学者や専門家だけが使える道具ではなく、一般の人々が日常使える道具に変わりました。また、コンピュータも大きな部屋が必要なホストコンピュータからパーソナルコンピュータ、ノートコンピュータ、スマートフォンへと世代交代が進みました。

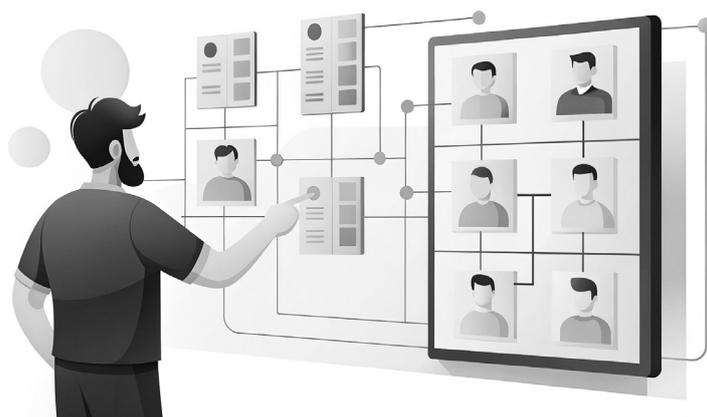
1987年に、パーソナルコンピュータのパイオニアであるAppleは「わかりやすさのデザイン」のために、比喩(メタファー)の使用、操作の直截性などをはじめとする、デザインの10原則を示しました。例えば比喩(メタファー)の例としてみなさんご存知のゴミ箱のアイコンを上げると、どのように「わかりやすさのデザイン」を実現しているのでしょうか？ ゴミ箱のアイコンは記号です。まず見たままの明示的な意味として「ゴミ箱を表しています」、このゴミ箱の記号が示しているは「書類を削除せよ」という命令文を暗示しているのです。このようにゴミ箱のアイコンには二重の意味が示されています。明示的な意味をデノテーションと言い、暗示的な意味をコノテーションと言います。このようにして、ゴミ箱が暗示する「書類を削除せよ」という命令文を正確にタイプできなくても、書類のアイコンをゴミ箱のアイコンに入れるだけで書類を削除することができるのです。

コンピュータの世代交代は進み、チップになって環境に埋め込まれて遍在するようになってきました。これからはどのようなデザインが必要とされてくるのでしょうか？



九州大学名誉教授
富松 潔

《専門》
インタラクションデザイン



新任客員教員のご紹介

福岡学習センター・北九州サテライトスペースでは、所長と14名の客員教員の先生が学生のみなさんの学習をサポートしています。

面接授業や講演会・セミナーの講師を担当するとともに、履修計画や学習方法、学習上の悩みや疑問など、学生さんの抱えている修学上の問題について学習相談を行っています。

2024年10月から新たに村木里志先生をお迎えしました。

～新任客員教員のプロフィール～



むらき さとし
村木 里志 先生 (九州大学大学院芸術工学研究院教授)

専門 人間工学

出勤日 第2・4土曜日 午前

- 広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程後期修了(博士(学術))
- 現在、九州大学大学院芸術工学研究院教授 ●認定人間工学専門家

趣味	サッカー観戦、スクーターでのツーリング
学生へのメッセージ	私が研究・教育している人間工学は、人々の生活や労働などを科学的に理解し、安全・安心、快適、そして健康を追求する学問です。技術の進歩やライフスタイルの変化に伴い、人間工学が直面する課題もまた変化していきます。時代と共にアップグレードするこのダイナミックな学問を共に学んでみませんか？

講演会(無料)開催のお知らせ

日本工学アカデミー九州支部講演会(日本工学アカデミー九州支部との共催企画として開催)

日時 2024年10月30日(水) 14:00～16:30

場所 九州大学筑紫ホール(九州大学筑紫キャンパス総合研究棟1階)

講演 ①「生成AIを教員はどう使うべきか -高等教育と初等中等教育での事例と考察-」
講師:辰己丈夫氏(放送大学教授)

②「大規模地球変動と日本・九州の地震」
講師:小山内康人氏(九州大学名誉教授、福岡学習センター客員教授)

定員 100名(先着順)

参加費 無料

申込方法 次の申込URLまたはQRコードから申し込んでください。
URL: <https://form.run/@EAJ-Kyushu-241030>
定員:100名(申込は10月23日(水)まで)



問い合わせ 公益社団法人 日本工学アカデミー九州支部 事務局

電話 092-805-3810 E-mail: ej_kyushu@isit.or.jp

ステップアップセミナー開催のお知らせ

【福岡学習センター2階 講義室】 ※参加申込受付:12月12日(木)から開始(先着順→各定員50名)

開催日	時間・講師名	演題
1月12日(日)	池田 浩 九州大学大学院 人間環境学研究院准教授 (10:00~12:00)	組織における「アイコンシャス・バイアス」の心理学 昨今、ダイバーシティなどが進むにつれて「アイコンシャス・バイアス」という言葉を耳にするようになりました。性別や年齢に関わるアイコンシャス・バイアスに代表されるように、意識できないレベルでの思い込みやステレオタイプとも言えます。心理学では、アイコンシャス・バイアスをどのように考え、推測してきたのでしょうか。基本的なことを理解しながら、職場や組織におけるアイコンシャス・バイアスの問題を考えていきます。
	松村 瑞子 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	意外に理解が難しい日英語の言語学的特徴 日本人に英語を、外国人に日本語を教えていると、意外な言語学的特徴の理解が難しいことが分かります。例えば、「美容院(びよういん)」と「病院(びよういん)」の発音上の違いを、どのように教えたなら日本語学習者に理解してもらえるでしょうか。この講義では、このように意外に理解できない言語学的特徴を具体的に挙げながら、どのような説明をしていったらよいかについて考えていきます。

【福岡学習センター2階 講義室】 ※参加申込受付:12月20日(金)から開始(先着順→各定員50名)

開催日	時間・講師名	演題
2月2日(日)	佐藤 匡央 九州大学大学院 農学研究院教授 (10:00~12:00)	病気と食事 ～病態栄養学とは～ 歴史的に栄養学は「食べなくてはいけないもの」つまり必須性を追求してきました。3大栄養素、食物繊維、ビタミンおよびミネラルであります。現代栄養学は生活習慣病(非感染性疾患)予防を中心として成果を上げてきました。本セミナーでは食事といくつかの生活習慣病について最新知見を紹介したいと思います。
	富松 潔 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	メタデザインを先導するメディアアート 色や形のデザインを超えて、テクノロジーの進路を描くような高次のデザインをメタデザインといいます。コンピュータは計算機として誕生しましたが、インターネットの登場とともにホストコンピュータからパーソナルコンピュータ、スマートフォンに世代交代しています。このように絶えず進化しているテクノロジーの進路をどう描いたらいいのでしょうか?芸術的な感性でこのような問いに応じて表現するのがメディアアートです。

【北九州サテライトスペース(コムシティ3階大会議室)】 ※参加申込受付:1月16日(木)から開始(先着順→定員50名)

開催日	時間・講師名	演題
2月16日(日)	田淵 浩二 九州大学大学院 法学研究院教授 (13:00~15:00)	最近の刑事立法の動向 近年、刑事立法の動きが活発で、2023年には性犯罪関係について大幅な法改正作業が行われました。この改正は、性犯罪に関する考え方や市民生活に大きな転換をもたらす内容になっています。その他に、性的虐待を受けた子どもの司法面接を裁判の証拠として使用しやすくするための対策もとられ始めています。そこで、ステップアップセミナーでは、性犯罪関係の刑事法改正を中心に、最近の刑事立法の動向を紹介したいと思います。

申込方法

メール・FAX・福岡学習センター窓口または電話のいずれかの方法により、以下の5項目をお知らせください。

①参加希望セミナー名 ②申込者氏名 ③氏名のふりがな ④連絡先(TEL) ⑤申込者属性(在学生・一般)

申込先

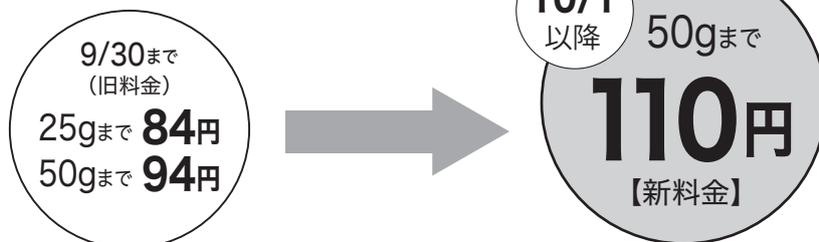
放送大学 福岡学習センター メール: fukuoka-koen@ouj.ac.jp(セミナー申込受付専用アドレス)
 電話:092-585-3033 FAX:092-585-3039 ※定員になり次第締め切ります。

お知らせ

2024年10月1日からの郵便料金改定について

諸証明書発行において、郵送(返信用封筒貼付切手を含む。)を希望される場合にはご注意ください。

【定形郵便物】



学生証の交付・更新について

学生証は、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースの窓口で交付しています。
(福岡学習センター所属の方は福岡学習センターで、北九州サテライトスペース所属の方は北九州サテライトスペースでの交付となります。)

新規及び継続入学の方は「入学許可書」を、全科履修生で有効期限切れ更新の場合は、「旧学生証」を提示してください。

なお、顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。システムWAKABAまたは郵送により手続きを行ってください。

(詳しくは、「学生生活の葉」、教養学部はP18～20、大学院はP24～28をご覧ください。)

学割証について

全科履修生及び修士・博士全科生に限り、学割証を発行しています。自宅「最寄り駅」から福岡学習センターまたは北九州サテライトスペースに通学する場合等に申し込むことができます。なお、交通機関によって発行できる条件、割引率等が異なります。詳細は福岡学習センター発行の「利用の手引」(P31)および「学生生活の葉」(教養学部P122～124、大学院P115～117)をご覧ください。

ご注意ください!!

通信指導について

(※原則、Web通信指導による提出のため、問題冊子の送付はありません)

【変更内容】

2024年度第2学期から、原則Web通信指導による提出(郵送提出科目を除く。)となります。

そのため、問題冊子の送付はありません。

通信指導問題は、システムWAKABAの「授業サポート⇒授業共有ファイル」にて10月上旬から確認できます。

通信指導とは、一定の範囲で出題される問題を解き、その答案を大学本部へ提出して添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導が不合格または未提出の方は単位認定試験を受験できません。

提出方法:原則Web通信指導による提出
(一部、郵送提出科目を除く。)

提出期間:11月 7日(木)10:00 ~
11月28日(木)17:00

※詳しくは「学生生活の葉」(教養学部 P63～68、
大学院 P63～68)をご覧ください。

【大学本部連絡先】Tel 043-276-5111 (総合受付)

BYOD導入に伴うWi-Fi申請について

放送大学では、2024年度から一部の面接授業において、ご自身のパソコンを持参して受講いただく方式(BYOD(Bring Your Own Device))を行っています。

学習センターやサテライトスペースでは、Wi-Fiをご利用いただけますので、事前にシステムWAKABA「自己学習サイト」から情報セキュリティ研修を受講し、事務室に「修了証」と「無線LAN利用申請書」を所属学習センター・サテライトスペースへご提出ください。申請書は事務室でお渡しいたします。

学芸員資格取得のための九州産業大学連携博物館実習について

平成29年度から実施されています九州産業大学と連携した博物館実習は、放送大学生を対象に「博物館実習(3単位)」を科目等履修生として、九州産業大学に受け入れていただいています。

プログラムは月に2回程度、講義や実習、視察が行われるというハードな内容ですが、九州産業大学の学生さんと取り組む活動が多く、交流を深める良い機会となっています。現在検討中ですが、2025年度も実施する場合は12月頃募集となりますので、受講希望の学生さんは放送大学本部や福岡学習センターのホームページにご留意ください。

法令上の科目	単位数	放送大学における対応科目
生涯学習概論	2単位	生涯学習を考える('17)
博物館概論	2単位	博物館概論('23)
博物館経営論	2単位	博物館経営論('23)
博物館資料論	2単位	博物館資料論('18)
博物館資料保存論	2単位	博物館資料保存論('19)
博物館展示論	2単位	博物館展示論('16)
博物館教育論	2単位	博物館教育論('22)
博物館情報・メディア論	2単位	博物館情報・メディア論('18)
博物館実習	3単位	九州産業大学で履修

【お問い合わせ先】

放送大学本部連携教育課
資格取得支援係

☎043-276-5111(総合受付)

※九州産業大学への問い合わせ等
等のご遠慮いただきますよう、
お願いいたします。

大野城市コラボ講演会(11/23)

○開催日：11月23日(土)14:00~(受付13:30~)

○場所：大野城まどかぴあ(大野城市曙町2-3-1)

○募集人員：40名程度

○演題：温室効果、地球温暖化、サステナビリティ、協調社会

○講師：谷本 潤 先生(九州大学大学院 総合理工学研究院教授)

○申込先：事務局(大野城市経営戦略化 総合戦略担当)

電話：092-580-1805 FAX：092-573-7791 メール：jks@city.onojo.fukuoka.jp



(申込フォーム)

県立図書館コラボ講演会(12/21)

○開催日：12月21日(土)

○場所：福岡県立図書館(福岡市東区箱崎1-4 1-12)

○演題：未定

○講演者：小山内 康人 先生(九州大学名誉教授)



北九州市コラボ講演会(1/11)

○開催日：2025年1月11日(土)13:30~(受付13:00~)

○場所：北九州市生涯学習総合センター(北九州市小倉北区大門1-6-43)

○演題：テクノロジー時代における健康づくり

○講演者：村木 里志 先生(九州大学大学院 芸術工学研究院教授)

面接授業の追加登録について

【2024年度2学期から、事前申請の方法が変わります!】

面接授業科目では、登録者数が定員に満たない科目(空席のある科目)に対して、追加登録によって受講の申し込みができます。

空席状況の発表
10月11日(金)15時

次のいずれかの方法で事前申請します。

A: Google フォームから申請

B: 学習センター窓口で申請

C: 追加登録申請書の郵送も可 (※福岡学習センター宛10月16日(水)午前必着)

※放送大学面接授業ウェブサイト (<https://mensetsu-cn.h.ouj.ac.jp/2/>)、福岡学習センター及び北九州サテライトスペース窓口で発表します。

事前申請受付 10月16日(水)13時まで



当選科目の連絡
10月17日(木)

次のいずれかの方法で授業料を納入したことにより、受講できます。

D: 窓口納入

E: 郵送 (現金書留)

10月24日(木)までに授業料を納入してください。

◎先着申請受付: 10月17日(木)15時から (※事前申請で満席とならなかった科目)

※10月17日15時以降、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認いただけます。

※空席のある科目への追加登録は、原則として、開講日の7日前まで先着順にて申込みを受け付けます。ただし、定員に達した時点で受付を締め切ります。

【事前申請方法】

A: Google フォームから申請

福岡学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から、Google フォームのURL をクリックして、必要な項目を入力してください。

B: 学習センター窓口で申請

開所時間を確認のうえ、「追加登録申請書」に必要事項を記入し、福岡学習センター窓口にご持参ください。

C: 郵送で申請

「追加登録申請書」に必要事項を記入し、福岡学習センターへ郵送してください。

※北九州サテライトスペース実施科目も福岡学習センターへ同申請書を郵送してください。

※申請書は以下の方法で入手できます。

①窓口 ②福岡学習センターウェブサイトよりダウンロード ③面接授業冊子巻末付録

【当選 ⇒ 授業料の納入方法】納入期限10月24日(木)まで

空席数を超える申請があった科目は厳正に抽選を行い当選者を決定します。
期日までに納入が困難な場合は、必ず事前に開設学習センターへご相談ください。

D: 学習センター窓口にて納入

開設学習センターの開所時間内に、次のものをご持参ください。

①学生証 ②所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数)

E: 郵送(現金書留)

開設学習センターの面接授業担当宛へ、次のものを郵送してください。

①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数)

④返信用封筒(長形3号、宛先明記、110円切手貼付)

(郵送時の注意) 10/25(金)以降に到着したものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しします。

【先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)】

※10月17日15時以降、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認いただけます。

空席のある科目への追加登録は、原則として、開講日の7日前まで先着順にて申込みを受け付けます。ただし、定員に達した時点で受付を締め切ります。

【ログイン】方法

放送大学トップページ → 在学生(WAKABA)をクリック → システムWAKABA(教務情報システム)をクリック → システムWAKABAへログイン → 教務情報 → 「科目登録申請」 → 「空席照会」をクリック → 希望の科目を検索

※空席状況は、検索された時点でのものです。学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。

【先着申請受付方法】原則、開講日の7日前まで※① 申請の前に空席状況を確認してください。

F: 学習センター窓口にて納入

福岡学習センターまたは北九州サテライトスペースの開所時間内に、次のものをご持参ください。

①追加登録申請書 ②学生証 ③所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数)

G: 郵送(現金書留) ※北九州サテライトスペース開講科目の郵送申請は福岡学習センターに郵送してください。

開設学習センターの面接授業担当宛へ、次のものを郵送してください。

①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料(1科目6,000円×申請科目数)、

④返信用封筒(長形3号、宛先明記、110円切手貼付)

授業料納入確認後、面接授業科目追加登録決定通知書をお送りします。各科目の追加登録受付期限内に郵便が届かない場合、申請した科目がすでに満席の場合、申請内容に不備がある場合、などは登録できません。その場合、返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しします。

※① 追加登録受付期限日は、原則として授業開始日の7日前ですが、学習センターの閉所日や授業内容によって早めに締め切る場合や、直近まで受け付ける科目もあります。

(参考)ライブWeb授業科目の「追加登録」について

学習センターが開講する科目(「学習センターコード」が「12Z」以外の科目)に空席がある場合には、当該科目を開講する学習センターで追加登録を受け付ける場合があります。追加登録の手続きや日程は面接授業に準じます。

2024年度第2学期面接授業開設科目一覧

※以下の科目の中で空席のあるものについて追加登録を行います。(福岡学習センターの10月19日、10月20日開講を除く)

	日 程		科 目 区 分	科 目 名	担 当 講 師
福岡 学習 センター	10月19日(土)	11月 2日(土)	基盤科目	レポート作成の基本	渡邊 淳子
	10月19日(土)	10月20日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験1(※BYOD)	山本 健太郎
	10月26日(土)	10月27日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	花田 利郎
	11月 6日(水)	11月 7日(木)	導入科目:人間と文化	大宰府史跡から歴史をひもとく	宮地 聡一郎(他3名)
	11月 9日(土)	11月16日(土)	基盤科目	新・初歩からのパソコン	笠原 義晃
	11月 9日(土)	11月10日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験2	斎藤 富由起
	11月 9日(土)	11月10日(日)	専門科目:人間と文化	大学博物館への招待8	伊藤 泰弘(他7名)
	11月16日(土)	11月30日(土)	専門科目:心理と教育	心理学実験3	分部 利紘
	11月17日(日) (日程変更)	11月24日(日) (日程変更)	総合科目	社会物理学と歴史文学の視座(★)	谷本 潤
	11月17日(日)	11月24日(日)	専門科目:自然と環境	ロボティクス基礎	田原 健二
	11月30日(土)	12月 1日(日)	専門科目:生活と福祉	生活習慣病の予防にむけて	橋本 晶子
	11月30日(土)	12月 1日(日)	専門科目:社会と産業	刑事裁判と冤罪(★)	田淵 浩二
	12月 5日(木)	12月 6日(金)	専門科目:人間と文化	博物館を学ぶ	白井 克也(他7名)
	12月 7日(土)	12月 8日(日)	専門科目:心理と教育	ヒューマンスティック心理学	金子 周平
	12月 7日(土)	12月 8日(日)	専門科目:自然と環境	変動する大地:地球科学の基礎(★)	小山内 康人
	12月14日(土)	12月15日(日)	専門科目:人間と文化	大宰府の成立4	坂上 康俊
12月14日(土)	12月15日(日)	専門科目:情報	デザイン思考	富松 潔	
北九州 サテライト スペース	10月26日(土)	10月27日(日)	専門科目:社会と産業	中国経済論-発展の背景と今後	堀井 伸浩
	11月 9日(土)	11月10日(日)	基盤科目:外国語	英語で学ぶSDGs実践入門	松村 瑞子
	11月16日(土)	11月17日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	税田 慶昭
	11月30日(土)	12月 1日(日)	導入科目:自然と環境	化学のしくみ-元素と周期表	橋本 健朗
	12月 7日(土)	12月 8日(日)	専門科目:生活と福祉	食と健康	朝倉 富子

(※BYOD)…Bring Your Own Device (自分用パソコン持ち込み方式)

(★)…ライブWeb授業科目

【※BYOD】

インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の葉」をご参照ください。(事前に所属センター事務室へ申請してください)
OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。

☆ 卒業おめでとうございます ☆

2024年9月29日(日)に福岡学習センターで2024年度第1学期卒業証書・学位記授与式が行われました。福岡学習センター・北九州サテライトスペースから教養学部68名の方が卒業されました。おめでとうございます。

生活と福祉コース.....9名	人間と文化コース.....10名
心理と教育コース.....27名	情報コース.....6名
社会と産業コース.....12名	自然と環境コース.....4名



卒業生からのメッセージ

社会と産業コース 井上 照美

念願の卒業式を今日無事に迎えられたことに心から感謝申し上げます。

私は、主人が退職後に始めた資格取得に取り組む姿を見たことに触発され、私も人生に変化をつけたいという思いから放送大学に入学しました。

不安に包まれつつも「生活と福祉コース」を受講し、人生経験豊富な仲間と触れ合いたい思いから、サークル活動にも参加し始めました。そんな中「面接授業」を契機に選択した「心理と教育コース」で、目から鱗のような数々の考え方を学び、その魅力に魅了され、学んだ事を実社会に活かしてみたいと思い始めました。

この時期はコロナ禍で、高齢者の方が、周囲と隔絶され、孤立が深まっていることをよく耳にしていた為、「満足できる高齢者の生き方」をテーマに高齢者の心理状態を統計的に分析する卒業研究に挑戦しました。コロナ感染拡大の中、研究に必要なアンケートデータ収集のために、地域在住の高齢者の方のもとへ行った戸別訪問は想像以上に大変で苦労しました。ですが、放送大学のセンター所長、職員の方、熱心な教授のご指導のお陰で、卒業研究を達成できただけでなく、これまで接点の少なかった協力者の人達との沢山の新たな出会いを経験しました。その方々と交流を継続していく中で、私は、地域愛が深くなり、高齢者の方の気持ちに寄り添いたいと考え、認定心理士の資格取得に取り組みました。その後は企業の成長戦略にも興味を持ち「社会と産業コース」に入りました。

放送大学は、どんな年代にも門戸が開かれ、自分の興味や関心に応じてくれる多様なコースと優れた講師陣がおられます。かけがえのない経験を積んだ卒業生の皆様が、その宝を胸に、ご卒業後も急速に変化する社会でご活躍されることを願い謝辞とさせていただきます。



生活と福祉コース 60代女性

介護の仕事についてのきっかけに介護福祉士、介護支援専門員と資格を取得しました。勉強することが生活の中に入ってきて次は何を学ぼうかと考えていた時に放送大学を知りました。福祉のことをもっと知りたい介護支援専門員として働く時に役立てたいと入学しました。仕事をしながらでも10年くらいかければ卒業できるかなと思って続けていたら7年で卒業することができました。私にとって大学卒業は高校の時の夢のひとつでした。“夢が叶った”ことは心から嬉しいことですし、これからの人生の糧になりました。

心理と教育コース 50代女性

約6年近くの長い道のりでしたが、学位取得と認定心理士申請単位修得とが、この年齢でできた事にやりとげた喜びと満足感を感じております。途中、病気をした事で諦めようかとも思いましたが、続けて良かったと今は頑張れた事に感謝しております。心理学の教科の先生方は皆さまとても素晴らしい方々でワクワクしながら学ばせていただきましたし、面接授業は他県での受講もさせていただき、とても興味深い学びもできました。この後は資格を取ることもでき、仕事に生かしていきたいと思っています。また、学びの地に戻って興味あるものを学ぶことができたらと思っています。

社会と産業コース 60代男性

ある教科を学んでいると、次々と疑問が生まれて、学びの世界が広がっていきます。そのことが自然に学び続けることにつながっていきます。生涯学び手になりたい私は、この過程にとっても興味関心をもっています。放送大学の学びは、ひとつの学びの窓口を与えてくれます。学ぶ楽しさを感じています。次は、情報コースに挑戦します。全コース卒業を目指しています。最近では、看護学等についても学びたいと考えています。そして、臨床哲学へのあゆみを進めたいとも思っています。

社会と産業コース 70代男性

2009年4月、定年退職を機に選科履修生として学び始め、途中から全科履修生に変更、その間難病に罹患し4年以上の療養生活後、全科履修生として4つ目のコースを修了しました。宇宙、日本文学、経済学等々興味のある分野を学べて、とても有意義な生活を送れました。残り半年、科目履修生として学び学生生活を終えたいと思います。長い間のご指導有難うございました。

情報コース 40代女性

たくさんの授業があり、いろんなことを幅広く学ぶことができてよかったです。放送授業は45分なので1回1回見やすく、しかも分かりやすいものが多かったです。オンラインは毎授業小テストで確認できるところが、スキ間時間でも進められてよかったです。ラジオは苦手でした。

生活と福祉コース 30代女性

医療の現場から離れていたもので、再度勉強をしておし、大学卒業いつか看護学士を取るために入りました。専門分野以外にも興味があるものも勉強でき、新たな発見がありました。保育の現場にいたので、児童のこと等ちゃんと身につけていたんだとビックリしました。いろんなことが日々進化する中で、時には学ぶ時間も大切だと改めて感じました。少し休憩して、次は看護学士を目指したいと思っています。たのしかったです。ありがとうございました。

心理と教育コース 30代男性

入学と同時にコロナ禍となり単位認定試験など不安な面もあったが試験のオンライン化によって自分の都合に合わせてスケジュールを組むことが出来た為、予定通りに単位取得が出来た。自分の受験の為に学位取得が必要だった為、学費面や利便性を考慮し、この放送大学で学ぶことを決めたが、自分の選択は正しかったと思う。ここで学んだことを次のステップに生かして行きたいと思う。

社会と産業コース 20代女性

すべてオンラインで授業を受けることが出来ました。単位認定試験もオンラインで受験できたので、楽に受けたので良かったと思います。また、自コース以外の他コースの授業を選ぶことができたので、幅広く学ぶことができるのもメリットと思います。20代のうちに、学位取得が目標だったので達成できて満足です！現代、様々な大学がありますが、学費、受講のしやすさ(オンライン)、授業の多様性など、放送大学が一番良いと思いました。ありがとうございました！

人間と文化コース 80代女性

のんびりと10年以上も在籍し学び感じたことは、世界でも最もわかりにくい地区の一つ中東の争いがニュースを見ても理解できるようになりました。又年齢を重ねても好奇心いっぱい仲間達にも出会いたくさんの刺激をもらい私自身も成長出来ました。一旦卒業しますが、まだまだ知らないことばかりなので継続して学び続けようと思っています。

自然と環境コース 60代女性

25年前に大卒の資格がほしくて入学した放送大学ですが、いつのまにか生活の一部となっていました。仕事だけでは知りあう事の出来ない方々と知り合い、多くの良い事も悪い事もありましたが、いつの間にか5コース修了です。6コース修了をめざして10月からがんばります。

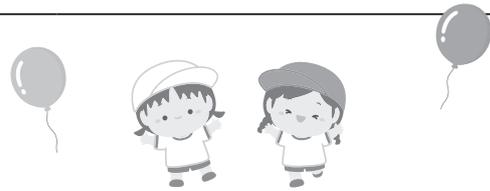
10月～12月のスケジュール

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

10月の行事・お知らせ

- 11日 面接授業空席発表
- 13日 北九州サテライトスペース臨時閉所
- 17日 面接授業追加登録受付開始
- 30日 日本工学アカデミー九州支部講演会
- 31日 福岡学習センター臨時閉所



11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

11月の行事・お知らせ

- 23日 大野城市コラボ講演会
- 26日 2025年度第1学期入学生出願受付開始(第1回)
(教養学部、大学院修士選科生、修士科目生) (~2/28)
- 28日 通信指導提出期限
(原則Web:17時まで、郵送:本部必着)



12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12月の行事・お知らせ

- 21日 県立図書館コラボ講演会
- 22日 北九州サテライトスペース午後臨時閉所



●=面接授業(福岡) ◆=面接授業(北九州) ■=ライブWeb授業
 ■ 閉所日

放送大学福岡学習センター

(一時移転しています【2025年5月頃まで】)
 〒816-0811 春日市春日公園6-1
 (九州大学筑紫キャンパス内 総合研究棟 2階)
 TEL:092-585-3033

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

ウェブサイト:
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>

放送大学北九州サテライトスペース

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3
 (コムシティ3階)
 TEL:093-645-3201



ウェブサイト



X (旧 Twitter)